

大会あいさつ

『鎌倉から世界へ』

当スローガンのもと続けてまいりました鎌倉市跆拳道選手権大会も、第 17 回を迎える事ができました。ひとえに選手の皆様の努力と、スタッフ、保護者の皆様のご支援によるものと厚く御礼申し上げます。保護者の皆様、いつもお子さまたちの送り迎え、そしてあたたかい応援 誠にありがとうございます。

昨年 8 月にアルゼンチン・ブエノスアイレスにて、第 19 回世界跆拳道選手権大会が開催されました。そこへ鎌倉市大会出身の地元選手たちが参加し、6 名が銀・銅メダリストとして躍進。参加した選手全員が怪我もなく、笑顔で帰国いたしました。

この鎌倉市大会出身、岡澤道場の選手より 19 名の世界王者や、多数のアジア王者・日本王者・国際大会メダリストが育っています。

今年 6 月には中央アジアのキルギスタンにて、アジア跆拳道選手権大会も開催。3 名が参加します。

選手の皆様は、常日頃より高い目標を持ち 心を輝かせて下さい。

チャンピオンに成る、チャンピオンでいると言う想いを胸に、目標へ向けて突き進んで下さい。

日々の習慣が心と体を強く鍛え、実生活でも理想の実現へ繋げることが出来るはずです。

あきらめず続けて行く事。それが真のチャンピオンです。

そしてご自身が学び得た喜びを、周囲の仲間、次世代へ繋げて下さい。

原点にして頂点、世界を制する者は鎌倉を制す。すべては、ここ鎌倉から始まります。

私たちはその理想を旨に掲げ、続けてまいります。

参加される選手の皆様全員が希望のもと、ご活躍できるよう道を拓きます。

本日は、日々の鍛錬の努力が実りますよう 期待しております。

最後に、皆様が怪我なく、笑顔で成功を納める事を心より祈念いたします。

大会実行委員長 岡澤 一



大会 実行委員長
岡澤 一 師範 6 段
岡澤道場 館長



大会 運営委員長
芹澤 薫 師範 5 段
岡澤道場 湘南本部長



岡澤道場 統括部長
石田 峰男 師範 5 段
岡澤道場 東京本部長